

# センター講演会のお知らせ

(創薬人育成のための創薬実践道場教育構築事業)  
(多機能性人工エキソソーム(iTEX)医薬品化実践を通じた操薬人育成事業)

## 多成分反応を用いた天然物合成と創薬展開

講 師 : 市川 聡 先生  
北海道大学大学院薬学研究院・教授

日 時 : 平成28年10月26日(水)  
17:10~18:20

場 所 : 薬学部2階 第1講義室

多成分反応は、3つ以上の基質を一挙に連結する反応であり、一段階で複雑な骨格の構築を達成できるため、天然物合成における収束的な合成に頻用される。創薬化学的にも非常に魅力的な反応で、標的化合物の合成の終盤に多成分反応を設定した場合、各ユニットを組みかえることで様々な多様性を持つ誘導体を迅速に供給することが可能である。これまでに我々は、多成分反応の1つである Ugi 反応を用いることで、創薬シードとしての天然物の包括的かつ効率的な構造活性相関研究を行ってきた。本講演では、多成分反応を用いたいくつかの生理活性天然物の全合成とその構造活性相関研究について紹介する。

- ※ 教官、大学院生・学部生の多数のご来聴を歓迎します。
- ※ 兼：創薬研究実践特論（博士後期課程、南川担当分）
- ※ 兼：医薬品創製資源学特論（博士前期課程、南川担当分）
- ※ 兼：創製薬学2（3年生）

【連絡先・問い合わせ】生物有機化学分野 南川典昭

TEL&FAX : 088-633-7288 (内線 6320)